

# 八尾市の自殺統計の現状

## (1) 直近5か年の八尾市の自殺者数

八尾市における令和元年以降の自殺者数の状況です。令和5年の自殺者数は35人となっています。

八尾市		令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)
自殺統計 (発見地)	自殺者数(人)	50	40	35	55	35
	自殺死亡率 (人口10万対)	18.7	15.0	13.2	20.9	13.4
人口動態 統計	自殺者数(人)	58	39	40	55	—
	自殺死亡率 (人口10万対)	22.3	15.1	15.5	21.5	—

出典：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」

厚生労働省「人口動態統計」及び総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」

## 【参考】大阪府・大阪市・東大阪市の自殺者数・自殺死亡率の状況

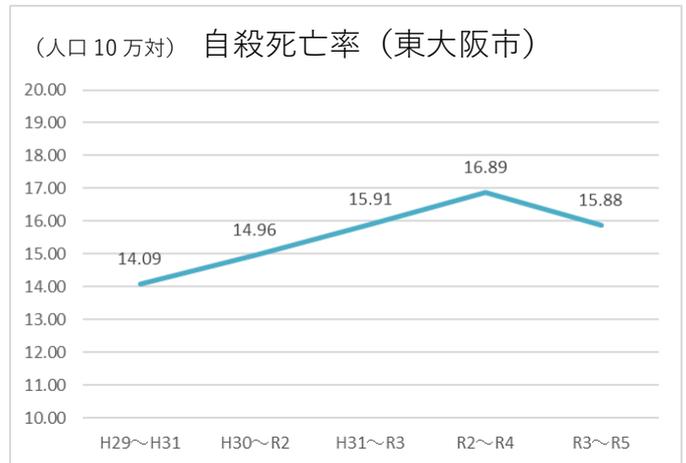
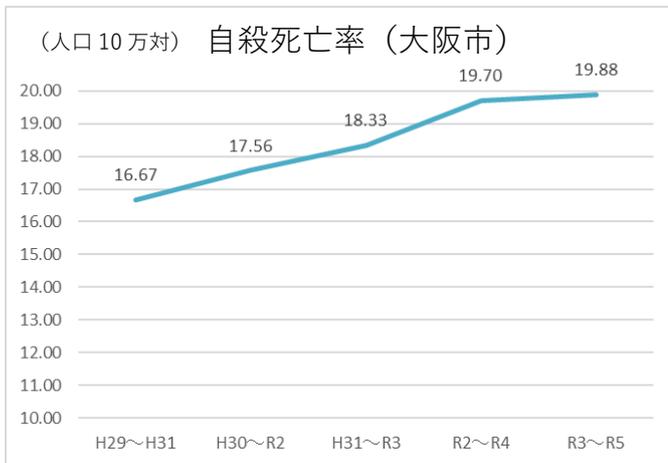
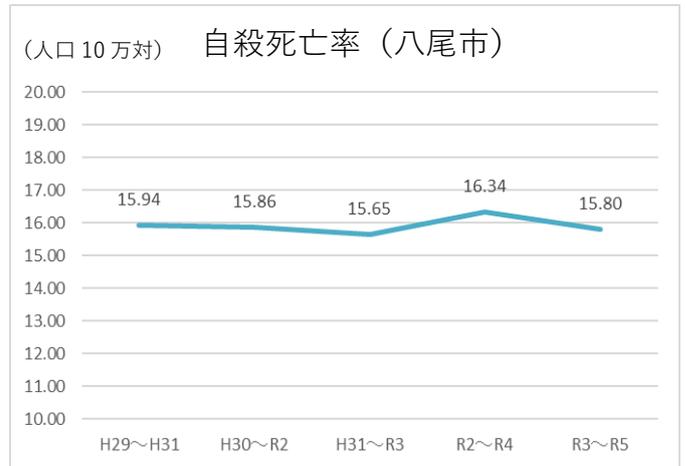
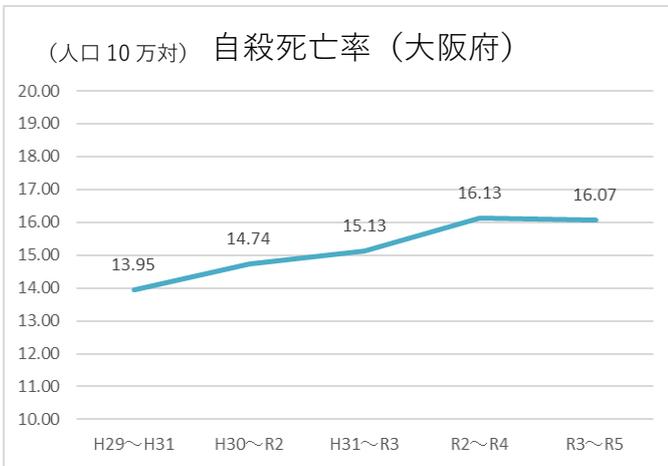
自殺統計 (発見地)		平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)
大阪府	自殺者数(人)	1,275	1,231	1,409	1,376	1,488	1,383
	自殺死亡率 (人口10万対)	14.4	13.9	15.9	15.6	16.9	15.7
大阪市	自殺者数(人)	461	449	521	530	565	538
	自殺死亡率 (人口10万対)	17.1	16.5	19.1	19.3	20.7	19.6
東大阪市	自殺者数(人)	68	76	76	81	89	60
	自殺死亡率 (人口10万対)	13.8	15.5	15.6	16.7	18.5	12.5

出典：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」

(2) 自殺死亡率の推移 (3ヶ年平均の推移) (出典:厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」)

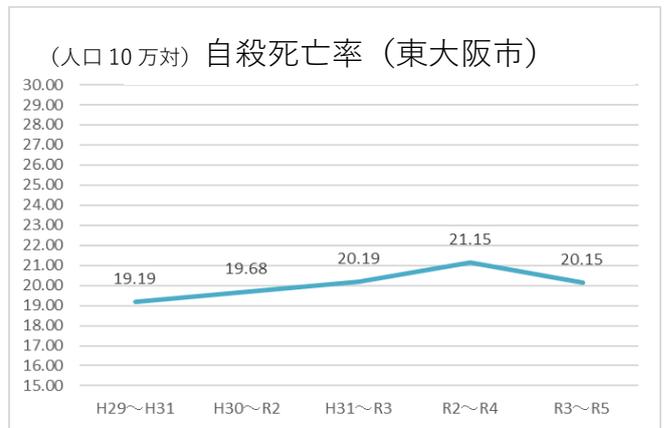
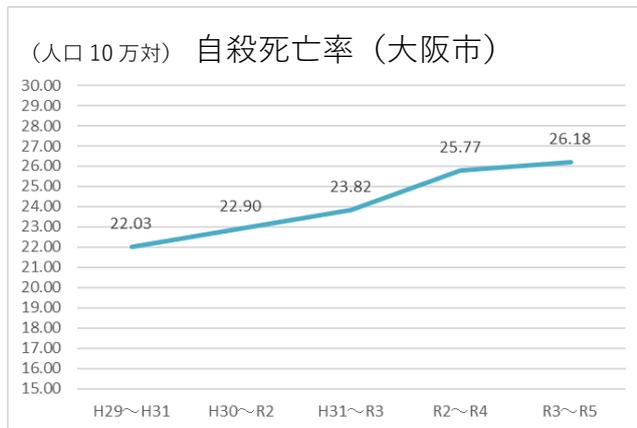
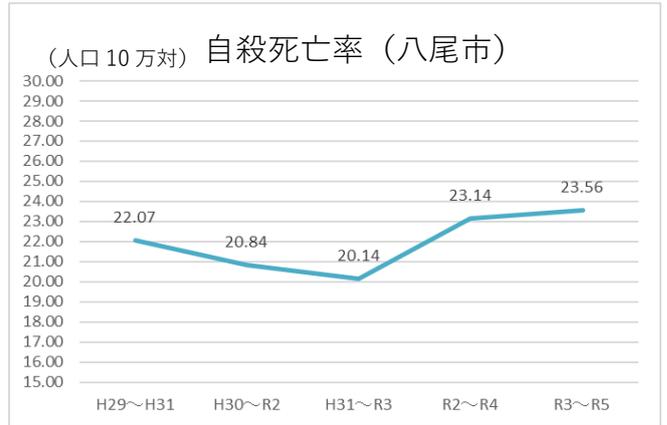
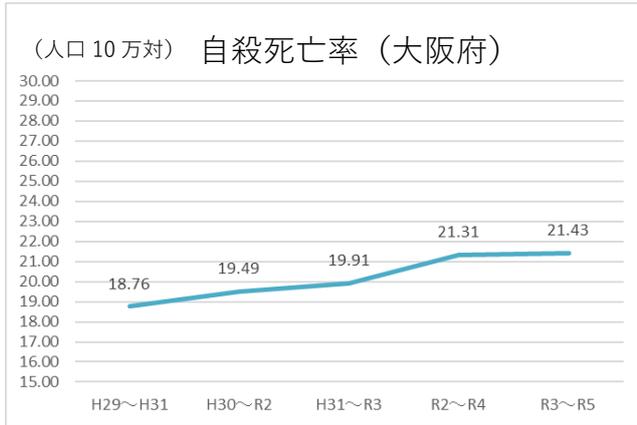
①【男女合計】自殺死亡率の推移 (3ヶ年平均)

・大阪府と同様に、八尾市においても増加傾向から減少傾向に転じました。



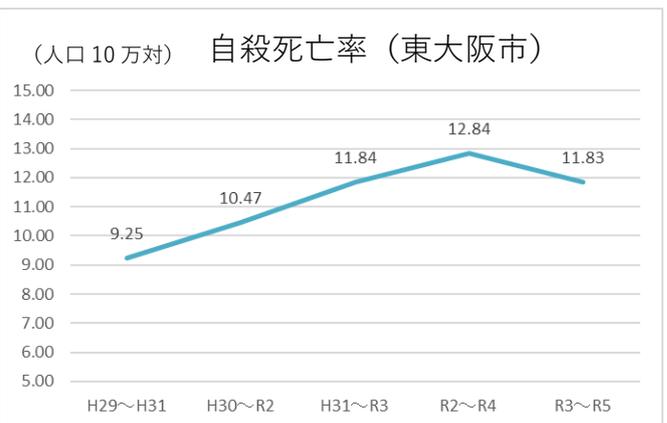
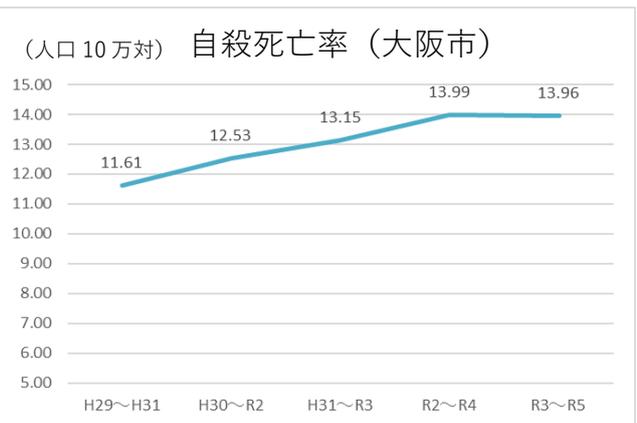
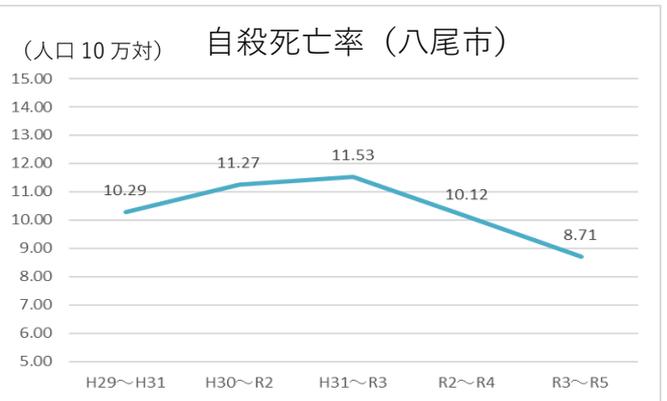
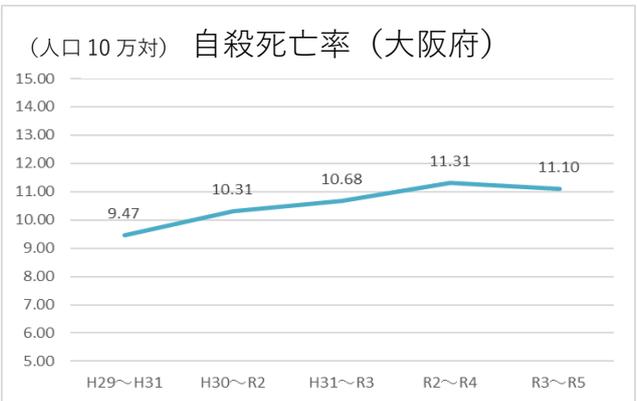
② 【男性】自殺死亡率の推移（3ヶ年平均）

・大阪府と同様、八尾市においても増加傾向の推移となっています。



③ 【女性】自殺死亡率の推移（3ヶ年平均）

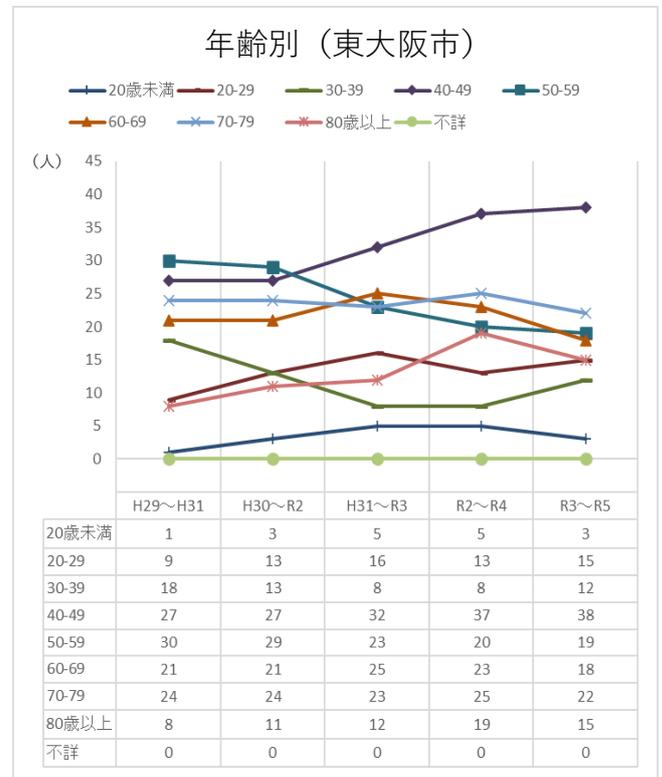
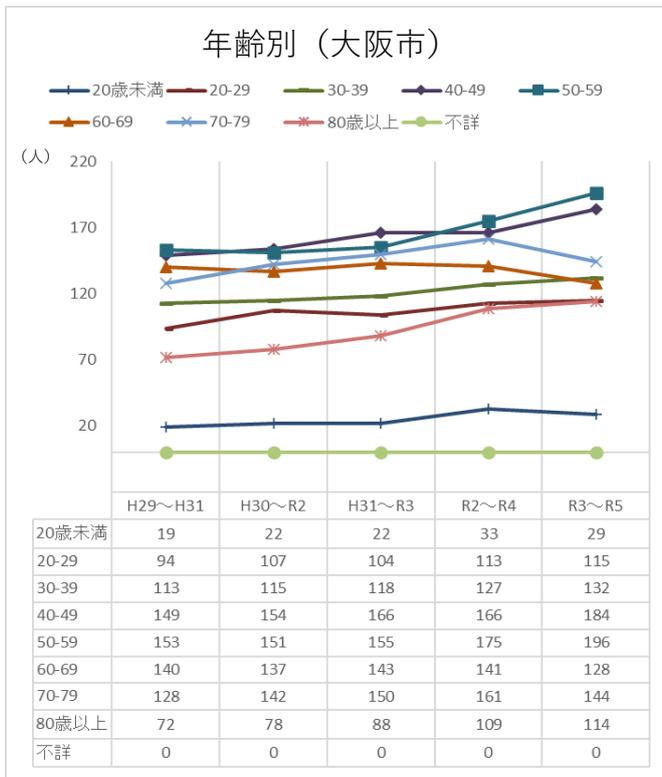
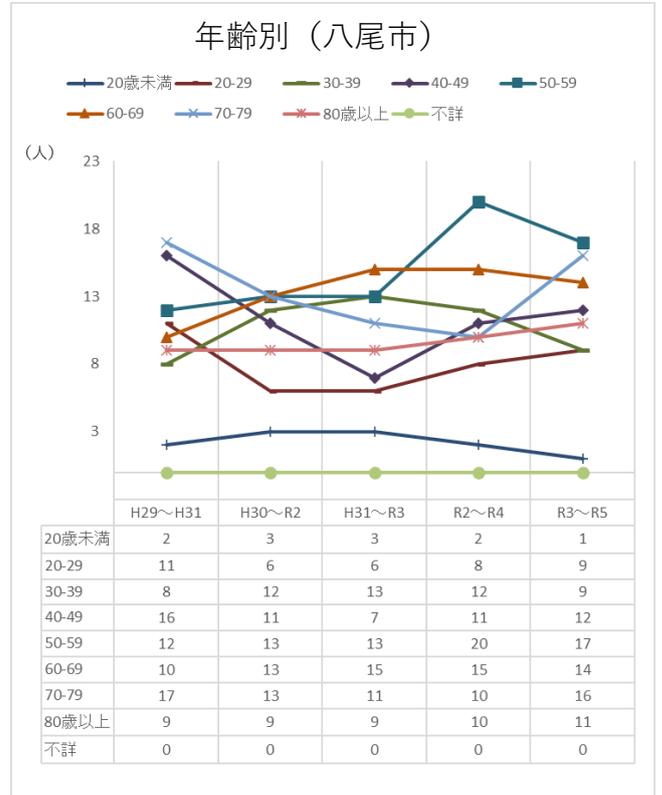
・大阪府、大阪市、東大阪市では減少傾向に転じ、八尾市においては減少傾向で推移しています。



(3) 年齢別自殺者数の推移 (3ヶ年合計の推移) (出典：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」)

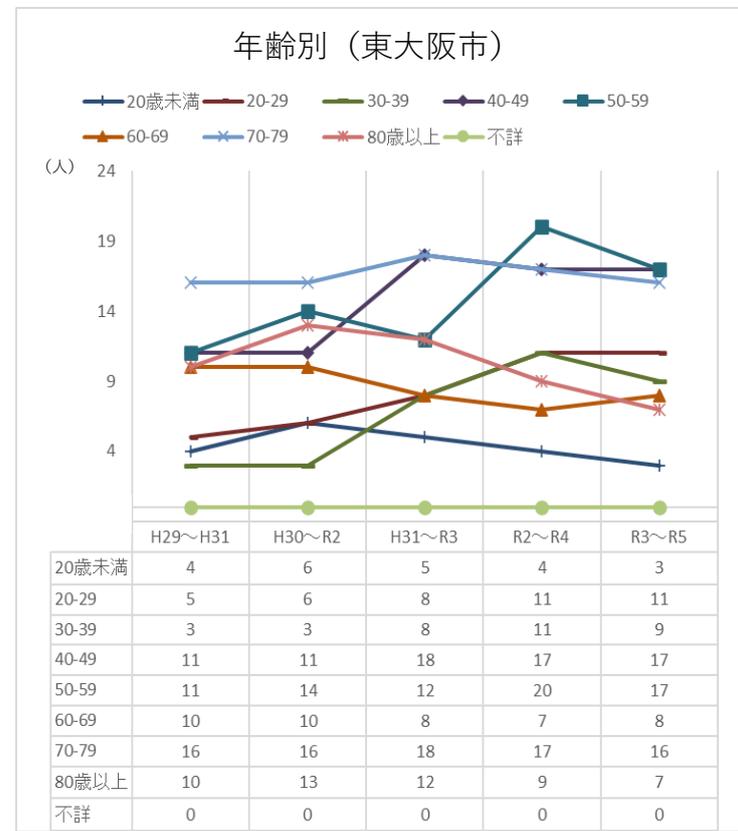
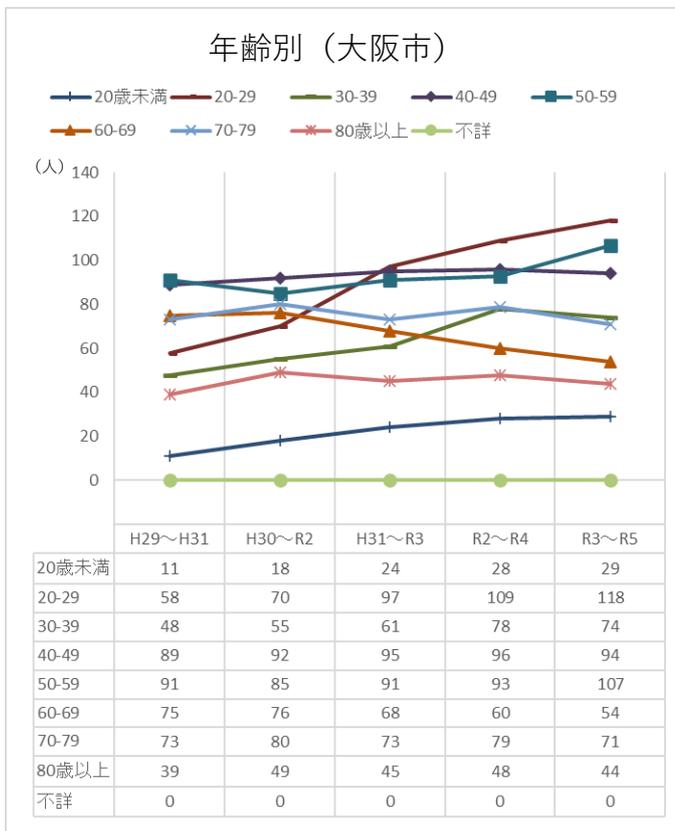
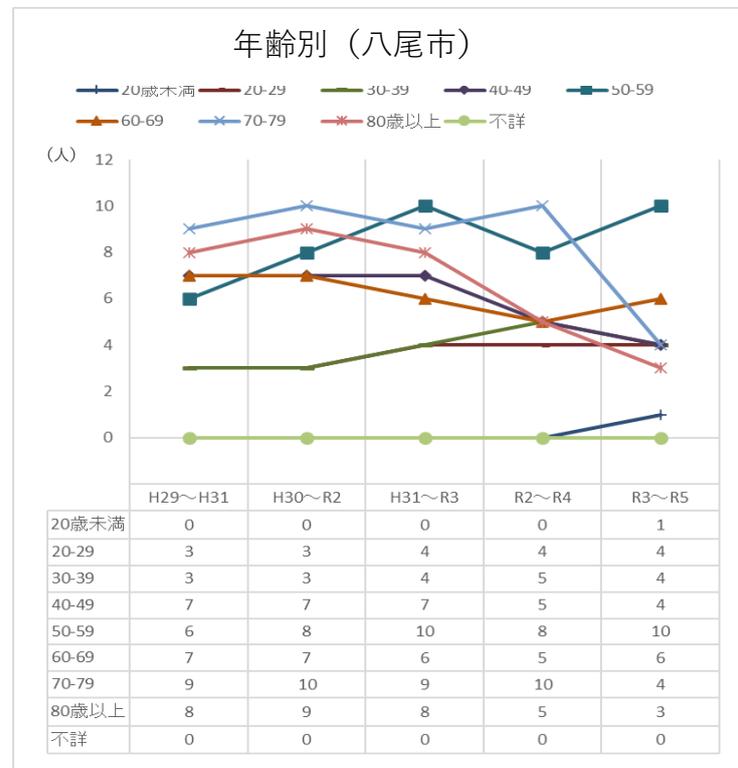
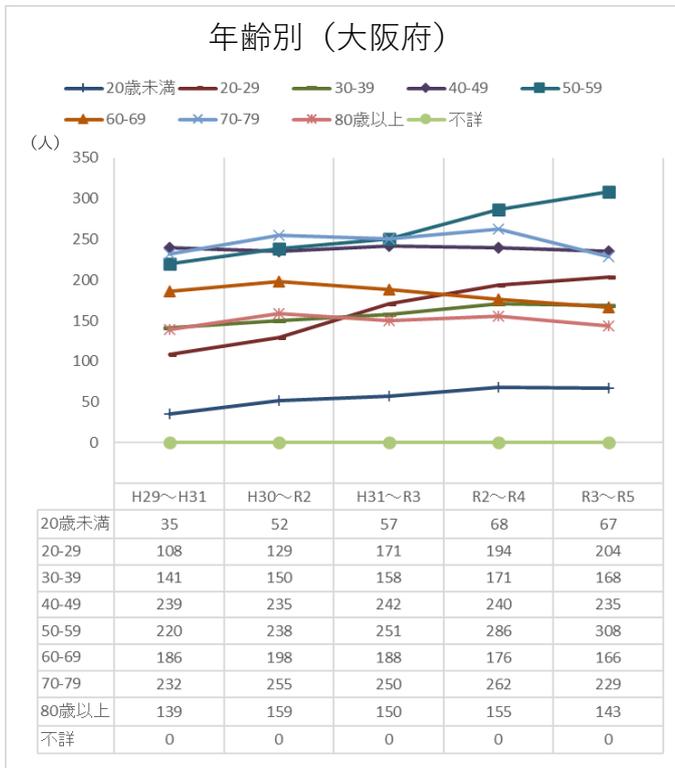
① 【男性】 年齢別自殺者数の推移 (3ヶ年合計)

- ・大阪府の直近の傾向として、40代、50代、80歳以上の増加傾向が継続しています。八尾市では特に70代に増加傾向が見られ、50代が最多となっています。



② 【女性】年齢別自殺者数の推移（3ヶ年合計）

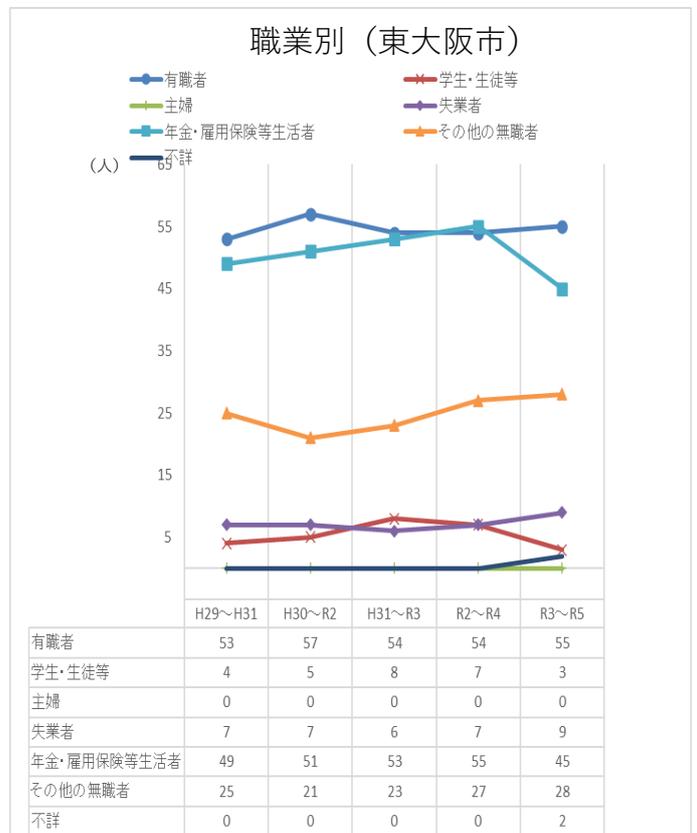
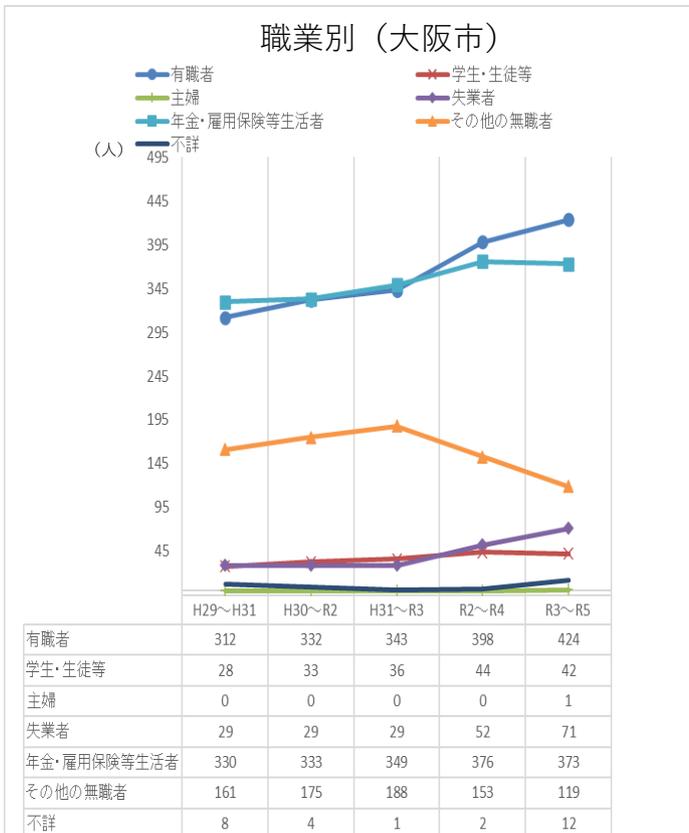
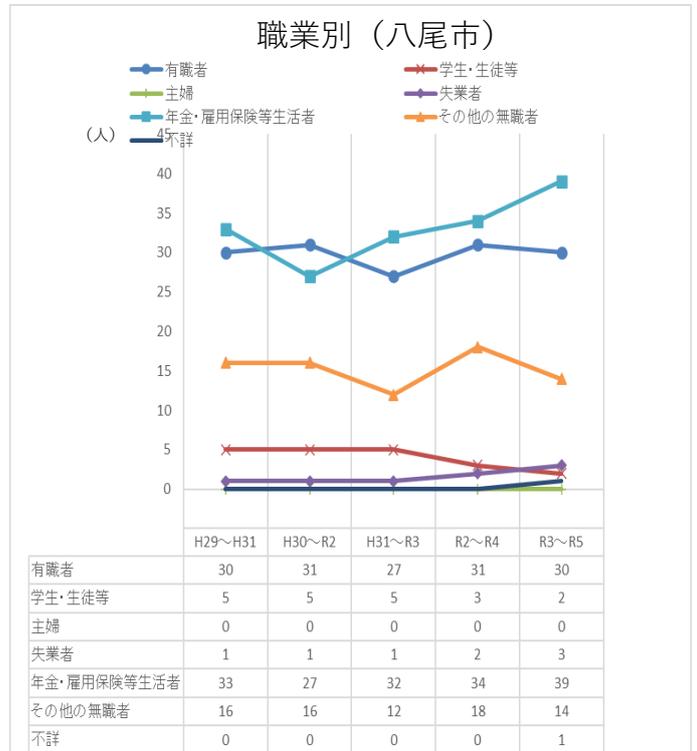
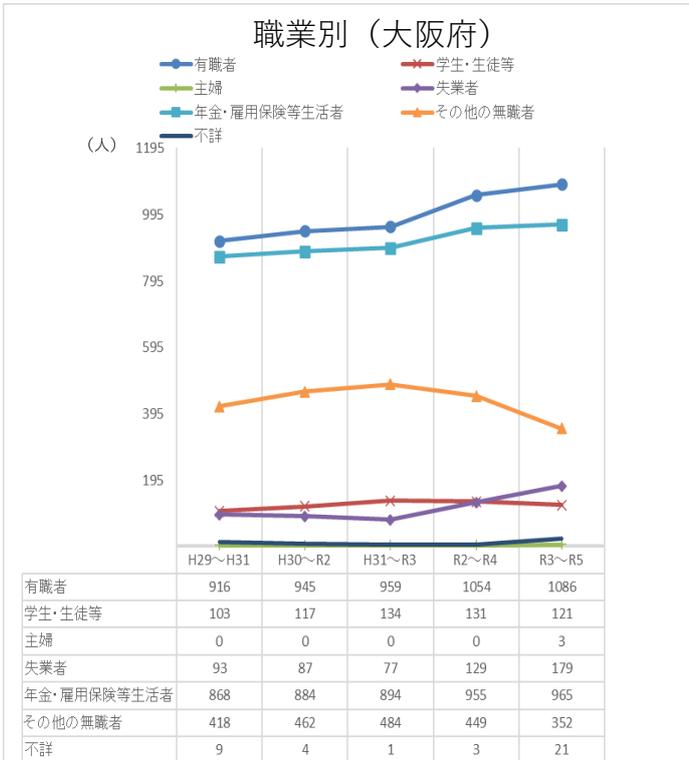
- ・大阪府では20代、50代の増加傾向が継続しています。八尾市では50代、60代が微増傾向であり、その他の年代では減少傾向に転じています。



(4) 職業別自殺者数の推移 (3ヶ年合計の推移) (出典：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」)

① 【男性】 職業別自殺者数の推移 (3ヶ年合計)

・大阪府では有職者、年金・雇用保険等生活者、その他の無職者の順に多くなっていますが、八尾市においては年金・雇用保険等生活者、有職者、その他の無職者の順で多くなっています。



②【女性】職業別自殺者数の推移（3ヶ年合計）

・大阪府では年金・雇用保険等生活者、有職者、その他の無職者の順に多く、有職者、主婦、失業者は増加傾向にあります。八尾市では、年金・雇用保険等生活者の減少傾向が大きく、他は横ばいで推移しています。

